

正解は



音を鳴らすことで厄を祓うという考えから、平安時代には貴族の屋敷に数多く吊るされていたそうです。風鈴が作られた当時、病気は悪霊が運んでくるものと考えられており、目に見えない菌やウイルスを悪霊として恐れていました。その悪霊を追い払うために作られたのが風鈴です。(この時代は衛生状態も悪く、風で菌が飛んできてしまうことなどもあったようです。)

鈴の鐘の音がする場所に悪霊は寄り付けない、と考えられていたそうです。